

# 決算説明会資料

証券コード:1722

2014.05.14

ミサワホーム株式会社

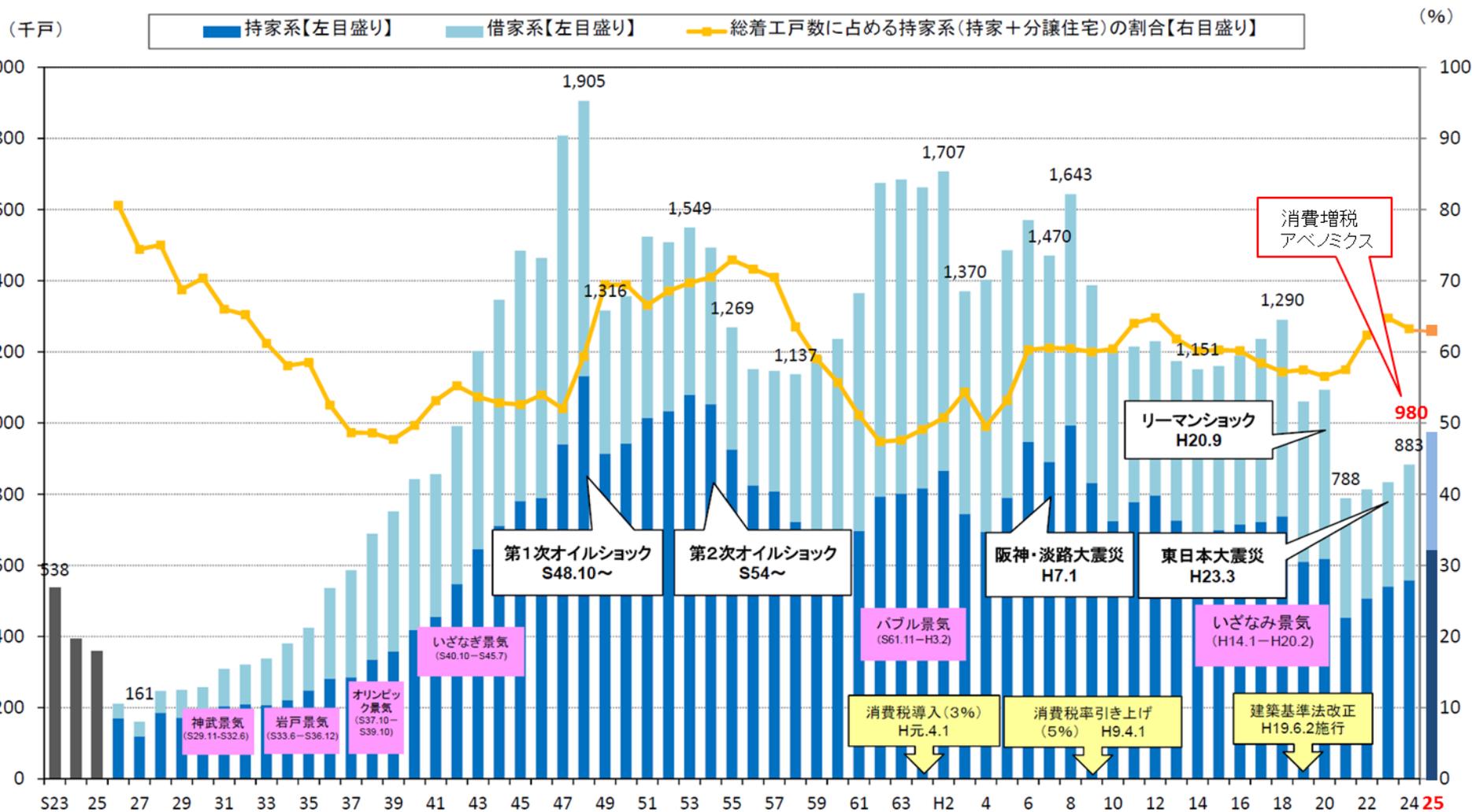
# MISAWA

## 新中期経営計画

(2015年3月期～2017年3月期)

# 外部市場環境

# ■新設住宅着工戸数(長期・暦年)



## ● 新設住宅着工は80万戸台を維持

- ・2014年度は反動減で80万戸台後半、その後、漸減するも、向こう3カ年は80万戸台維持と予測
- ・2015年秋の消費税10%再引き上げにより再度駆け込みが発生

## ● 防災・環境・健康へのニーズが引き続き高まる

- ・想定外に備えられる安全・安心な性能の確保
- ・スマートハウス・スマートシティによる省CO<sub>2</sub>の街づくり
- ・スマートウェルネス、健康維持技術開発

## ● リフォーム・中古住宅流通などのストックビジネスが拡大

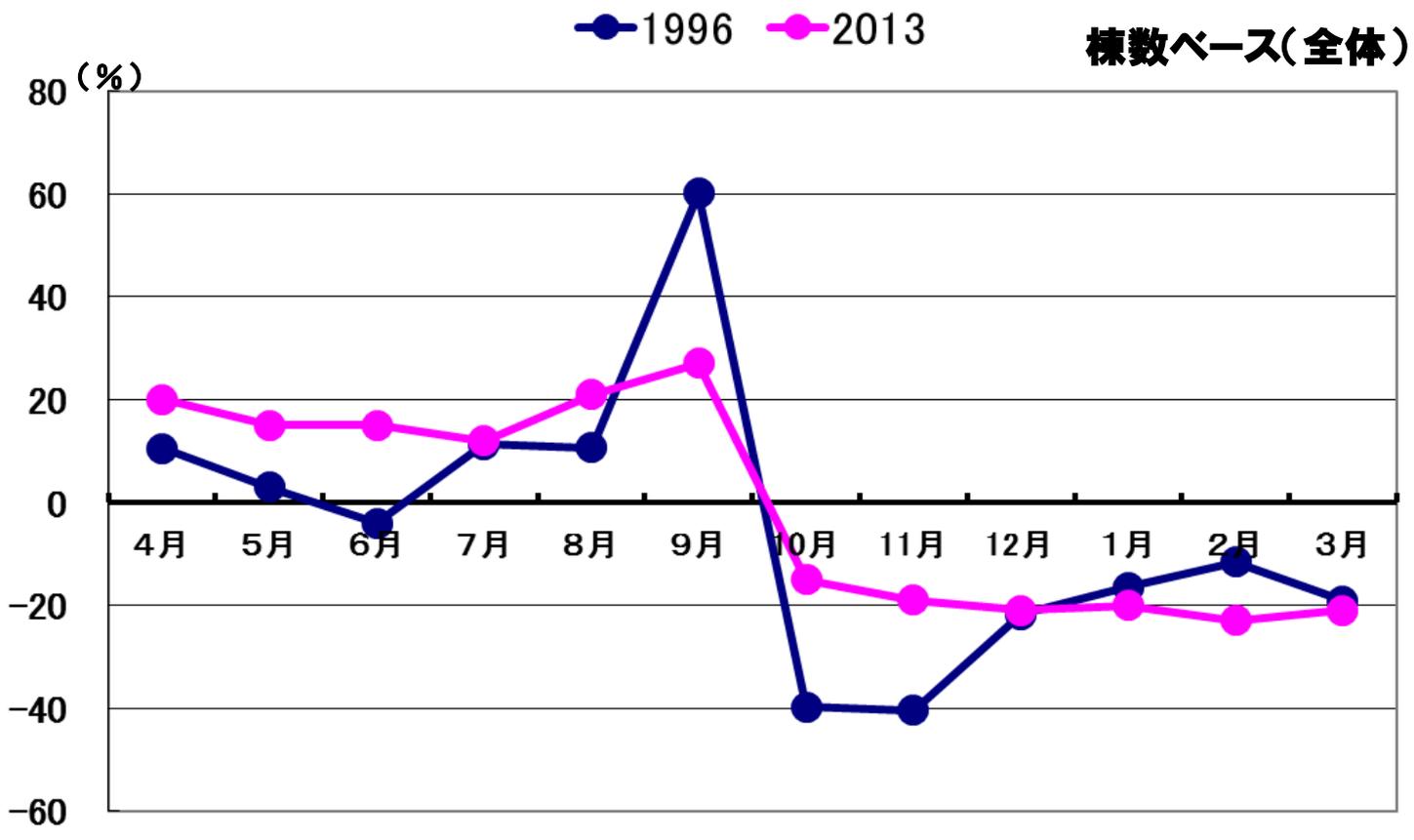
- ・耐震改修、省エネ改修の促進
- ・既存住宅の長期優良住宅化

## ● 災害公営住宅を中心とした復興住宅建設の本格化

- ・職人不足、資材価格高の懸念

# 前中期経営計画の総括

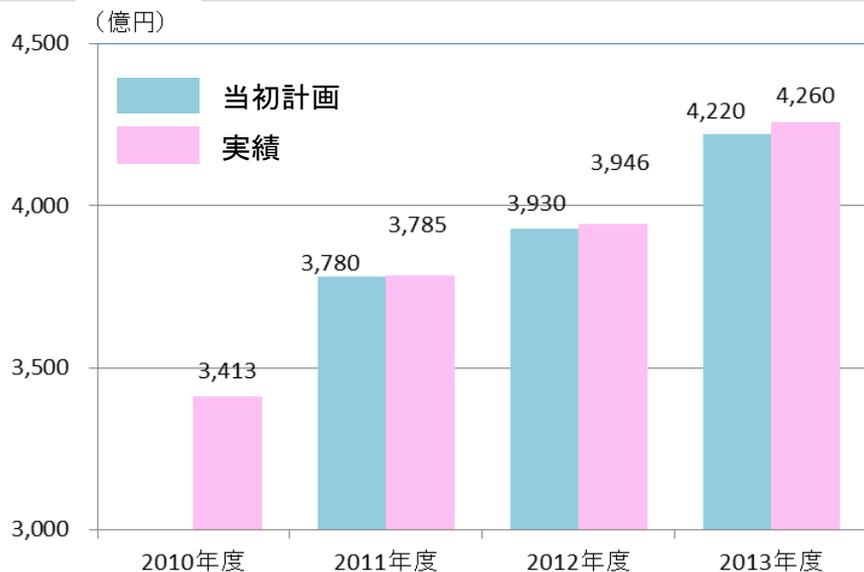
## ● 対前年同月比率(ミサワ・受注)



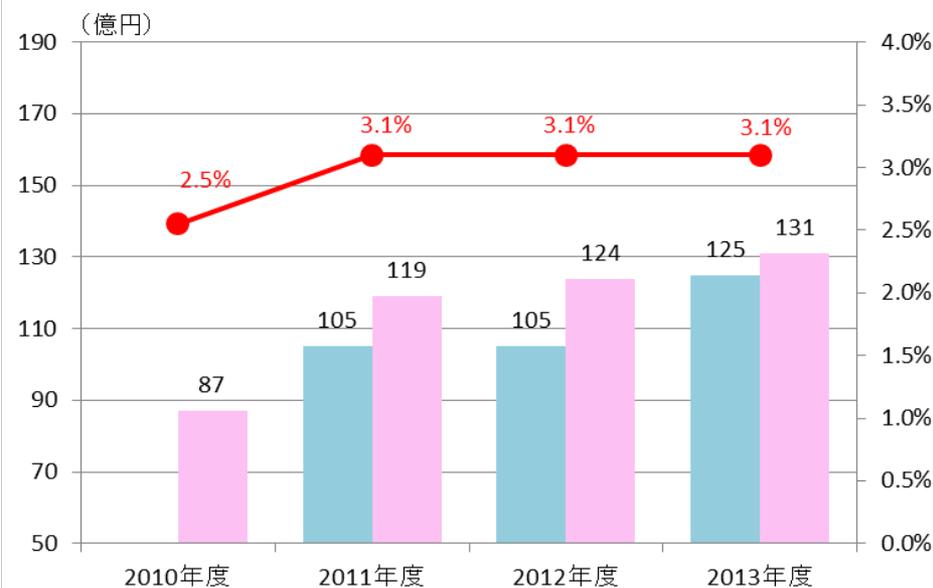
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
1996	11	3	▲4	11	11	60	▲40	▲40	▲22	▲16	▲12	▲19	▲5
2013	20	15	15	12	21	27	▲15	▲19	▲21	▲20	▲23	▲21	▲1

- 売上高・営業利益とも、当初3カ年の計数計画を達成
- 売上高はプラス25%・営業利益はプラス51%（2010年度比）
- 営業利益率も2.5%から3.1%に改善

## 売上高

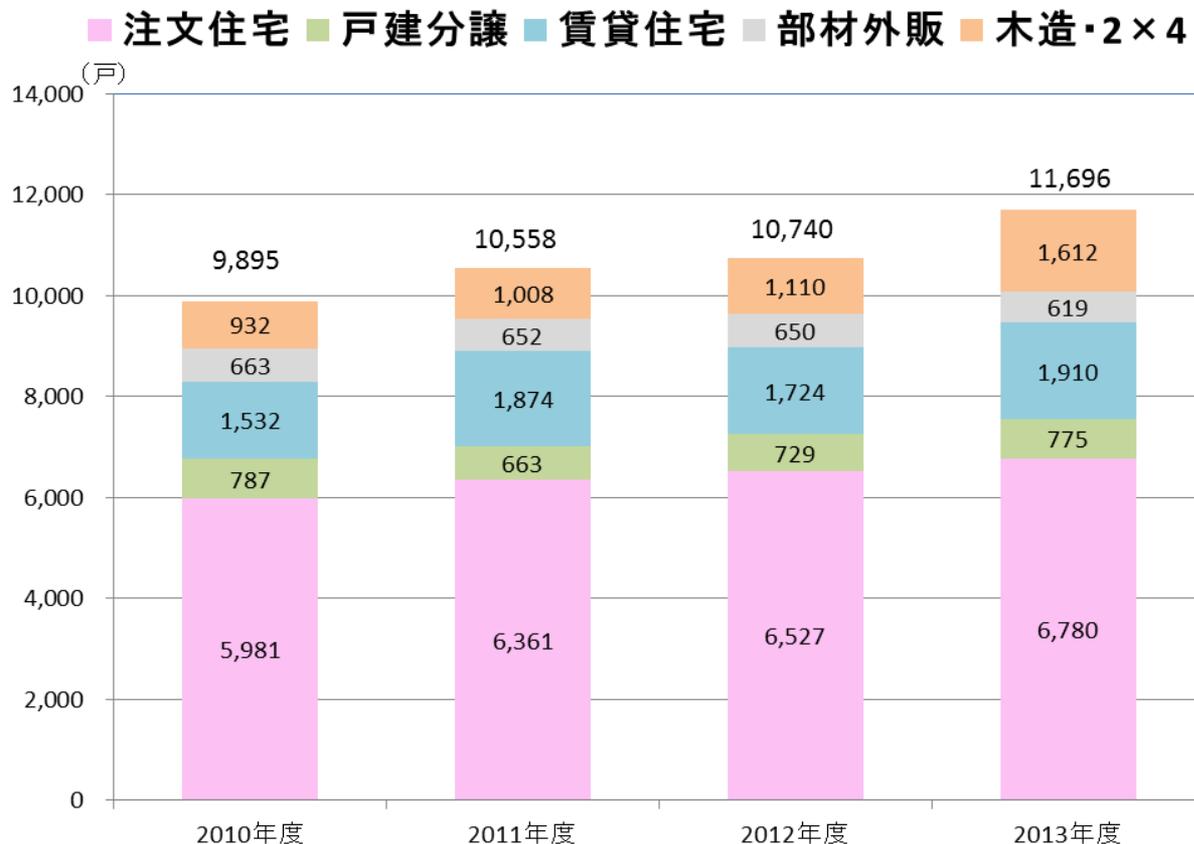


## 営業利益・利益率



● 3カ年で売上戸数は注文住宅プラス13%、全体プラス18%  
(2010年度比)

## 売上戸数



- 優先株式の完全買取消却完了
- 復配(H24年3月期末10円)、増配(H25年3月期末20円)の実施
- 耐震木造住宅専門販売会社「ミサワMJホーム」設立
- 創立45周年記念キャンペーンを展開(2012年10月～2013年9月)
- 「(株)ニュー・ライフ・フロンティア」「セントスタッフ(株)」への出資
- 札幌・熊本などでマンション事業に参画
- メガソーラー事業に着手、国内4拠点到設置
- シェアードサービスセンター開設

# 新中期経営計画

「住まいるりんぐシステム」に資産活用事業を加え  
事業領域を「住生活全般」に拡大、「事業多角化の推進」により  
住まいに関する全ての提案ができる企業を目指します。

不動産事業

戸建住宅事業

資産活用事業

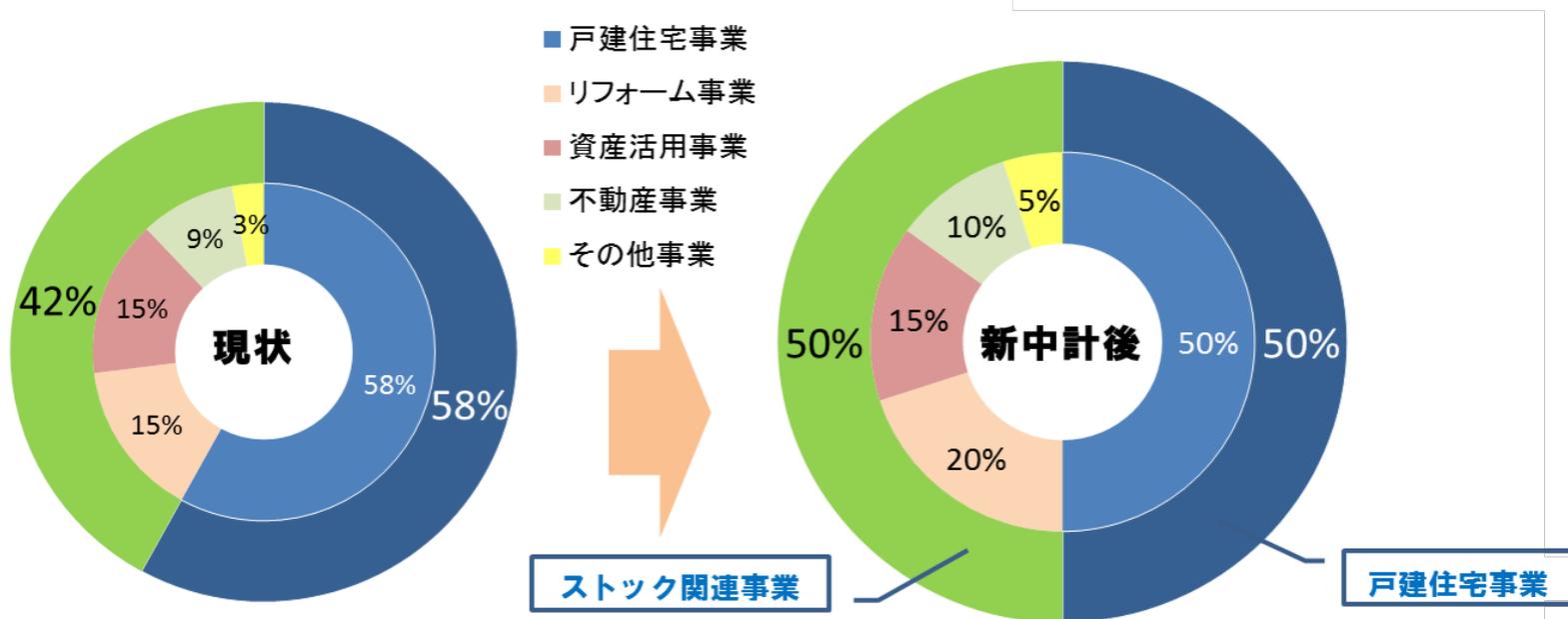
リフォーム事業

## Smile-ring System

※従来のアフターサービス・メンテナンスは  
戸建住宅事業に含める

- 戸建住宅市場が縮小してもシェアアップにより売上棟数を確保
- ストック関連事業に積極的に投資する
- 戸建住宅事業とストック関連事業の売上高比率を50:50に近づける
- 事業別に損益を見える化し、経営資源を最適配置する

## 売上高構成比イメージ



**MISAWA** do all

ミサワホームはすべてやります

**MISAWA** do all を達成するために5つのミッションを遂行します

do all **Design** (商品ラインナップの拡充)

do all **Life stage** (ストック関連事業強化)

do all **Area** (エリア強化・シェアアップ)

do all **Correct** (グループ体制の最適化)

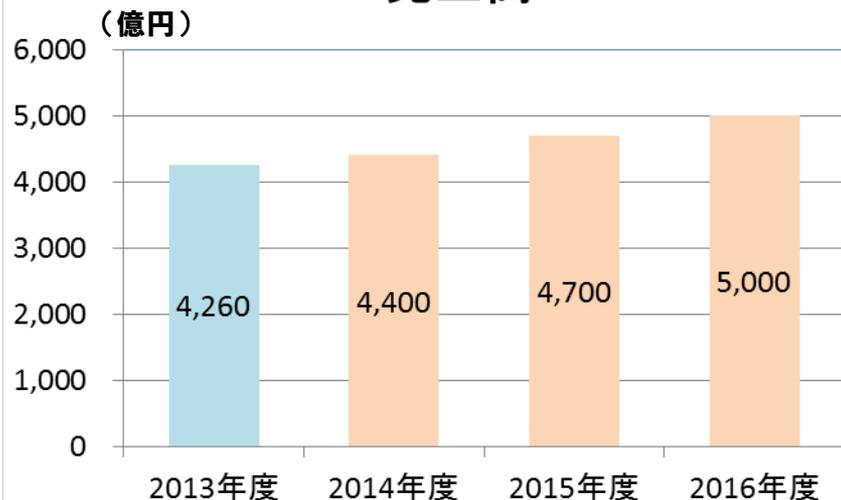
do all **Satisfaction** (満足度向上)

# ■新中期経営計画の目標(全体)

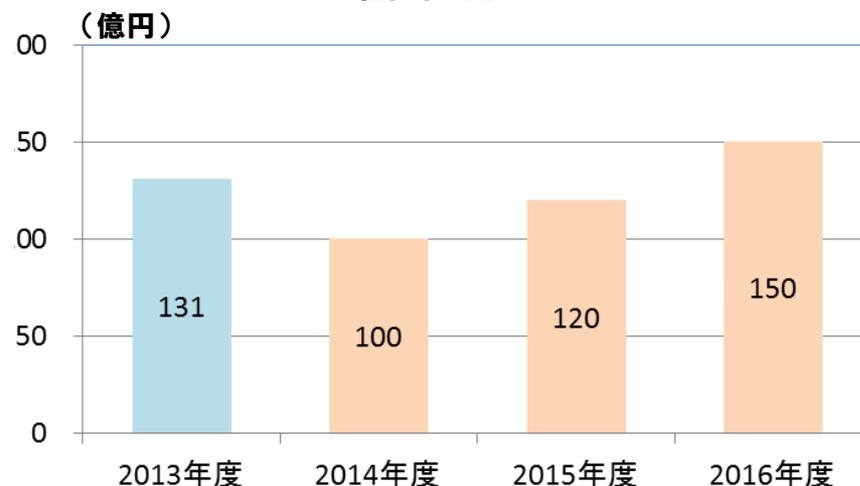
(単位:億円)

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
	実績	計画			13年度比
売上高	4,260	4,400	4,700	5,000	17%
販売費及び一般管理費 (内 積極的投資分)	845	890 (52)	950 (98)	1,010 (134)	19%
営業利益	131	100	120	150	15%
営業利益率	3.1%	2.3%	2.6%	3.0%	—
経常利益	126	100	118	148	17%

## 売上高



## 営業利益

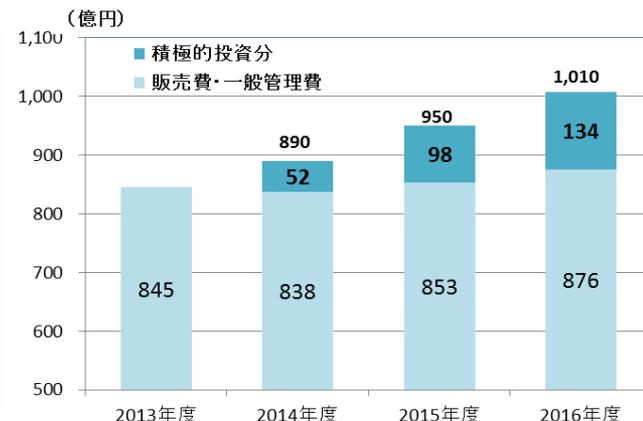


# ■新中期経営計画の目標(積極投資)

## ●事業拡大に向けて、ストック関連事業を中心に積極的投資

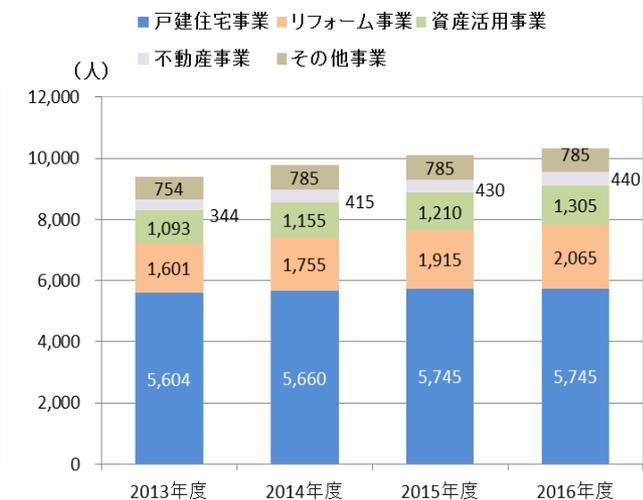
(単位: 億円)

		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
		実績	計画			13年度比
売上高		4,260	4,400	4,700	5,000	17%
販売費及び一般管理費		845	890	950	1,010	19%
販管費比率		19.8%	20.2%	20.2%	20.2%	
積極的投資 内 訳	体制強化	—	48	90	123	—
	販売支援	—	4	8	11	—
	合計	—	52	98	134	—



(単位: 人)

事業別人員計画(連結)		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
		実績	計画			13年度比
戸建住宅事業		5,604	5,660	5,745	5,745	3%
リフォーム事業		1,601	1,755	1,915	2,065	29%
資産活用事業		1,093	1,155	1,210	1,305	19%
不動産事業		344	415	430	440	28%
その他事業		754	785	785	785	4%
合計		9,396	9,770	10,085	10,340	10%

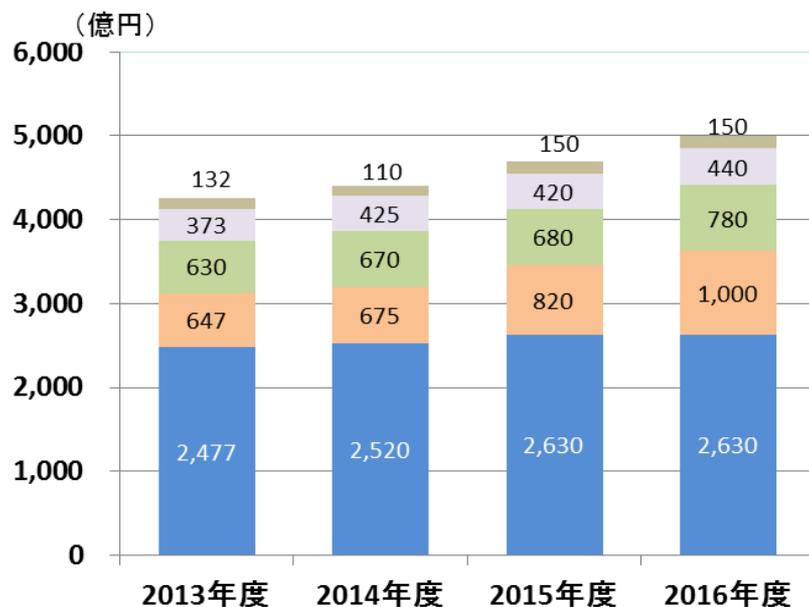


# ■新中期経営計画の目標(セグメント別)

(単位: 億円)

セグメント別 売上高		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度		13年度比
		実績		計画						
戸建住宅事業		2,477	(58%)	2,520	(57%)	2,630	(56%)	2,630	(52%)	6%
ス ト ック 事 業	リフォーム事業	647	(15%)	675	(15%)	820	(17%)	1,000	(20%)	55%
	資産活用事業	630	(15%)	670	(15%)	680	(15%)	780	(16%)	24%
	不動産事業	373	(9%)	425	(10%)	420	(9%)	440	(9%)	18%
	その他事業	132	(3%)	110	(3%)	150	(3%)	150	(3%)	14%
合 計		4,260	(100%)	4,400	(100%)	4,700	(100%)	5,000	(100%)	17%

( )内はセグメント別構成比率



- その他事業 : 建材販売、物流 他
- 不動産事業 : 土地売上・既存住宅仲介・買取再生販売 他
- 資産活用事業 : 賃貸住宅・特建・マンション・賃貸管理 他
- リフォーム事業 : 戸建住宅リフォーム、建築物のリノベーション他
- 戸建住宅事業 : 注文住宅・分譲住宅(土地売上除く)

4つのソリューションを軸に商品開発を行い、新工法開発も含めて商品ラインナップの拡充を図ります。

## ●ソリューション展開

環境	防災	健康	長期利用
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートハウス、ZEH対応拡大</li> <li>・微気候技術の開発、微気候外構の推進</li> <li>・スマートタウンへの取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災、減災住宅の開発</li> <li>・被災度判定計、見守りなどICT活用</li> <li>・鉄骨耐火アパートへの取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートウェルネス住宅・シティ対応</li> <li>・高齢者施設とのソリューション相互展開</li> <li>・健康維持技術の開発と新築・既築対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン住宅の展開</li> <li>・ホームマネジメントシステム</li> <li>・リフォームへのソリューション展開</li> </ul>

○ミサワパーク東京に、4つのソリューションを盛り込んだHYBRID系住宅のフラッグシップモデル棟建設

### 住まいの五感を設計

- ツナガリ : “交流型生活提案”
- ソナワリ : “快適防災設備”
- スコヤカ : “健康の見える化”
- イゴコチ : “心地良い素材、環境”
- ヨリソイ : “将来を考慮した可変空間提案”



## ●市場ニーズに合った新商品の開発・投入

- 大容量太陽光発電住宅(固定価格買取制度対応)のSolarMaxシリーズ充実
- 木質系戸建商品にデザイナーズ住宅の新しい作り方を提案する「MISAWA DESIGNERS' CODE」をブランド展開
- 「強さ」と「やさしさ」を備えたHYBRID系新商品

「Solar Max」シリーズ



木質系「INTEGRITY」



HYBRID 「FACIA」



## ●新工法開発

- 木質接着複合パネルによる大規模木造建築物を可能とするFWS(フューチャー・ウッド・システム)の開発
- 首都圏および大都市部の、防火・準防火地域に対応する鉄骨耐火アパート3階建の商品化(トヨタ共同開発)

FWS(ミサワホーム静岡新社屋)

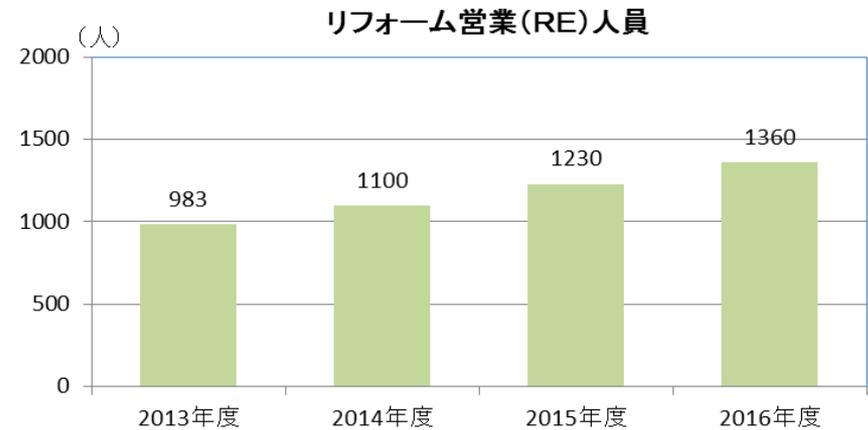
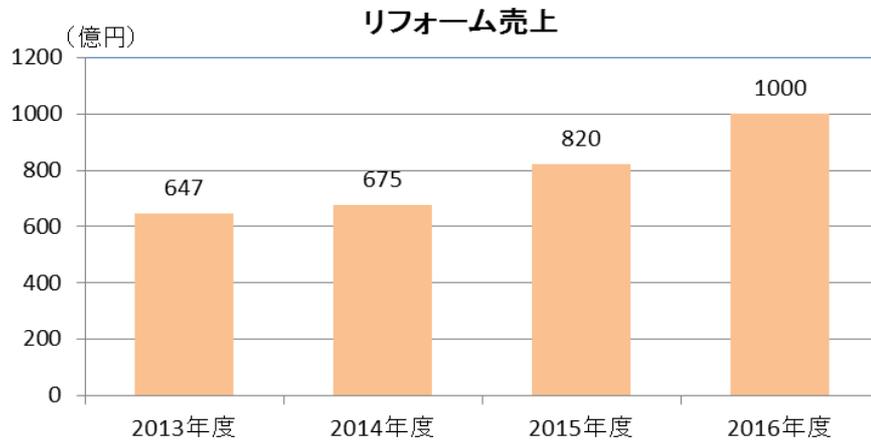


鉄骨耐火3階建アパート



リフォーム事業・資産活用事業・不動産事業をストック関連事業と位置づけ、強化します。

## ●人員増・拠点展開等によるリフォーム売上拡大(売上高1000億円)



マンションリフォームプラザ(三鷹)



非住宅の耐震補強



旅館リフォーム



事業用ソーラー



## ●コンサルティング機能の強化と住宅ノウハウの最大活用による 資産活用事業の拡大

### ○マンション事業の推進・拡大

- ・「アルビオ」ブランドによる自社分譲マンション開発
- ・デベロッパーと提携した複合開発

自社分譲マンション(札幌市)



デベ・タイアップ複合開発(広島)



店舗併用賃貸マンション(練馬区)



### ○マザアスのノウハウを活用した医療 介護施設の受注拡大

住宅型優良老人ホーム(京都市)



婦人科診療所(堺市)



サービス付高齢者住宅(柏市)



### ○未対応領域・施設の受注拡大

- ・児童福祉施設、保育所
- ・商業施設

児童福祉施設(札幌市)



保育所(小平市)



商業施設例



## ●分譲ブランド戦略展開

○木造軸組住宅MJWoodの分譲地をブランド名称展開



OPV・HEMS・EVコンセントなどを標準装備した環境配慮の街づくりブランドを「Mスマートシティ」として全国展開

アルビオコート 一橋学園



## ●不動産流通（既存仲介・買取再生販売）の強化（売上高440億円）

- スムストック査定による建物耐久性の適正評価で  
オーナー様の売却サポート強化
- 戸建住宅やマンションの買取再生販売強化

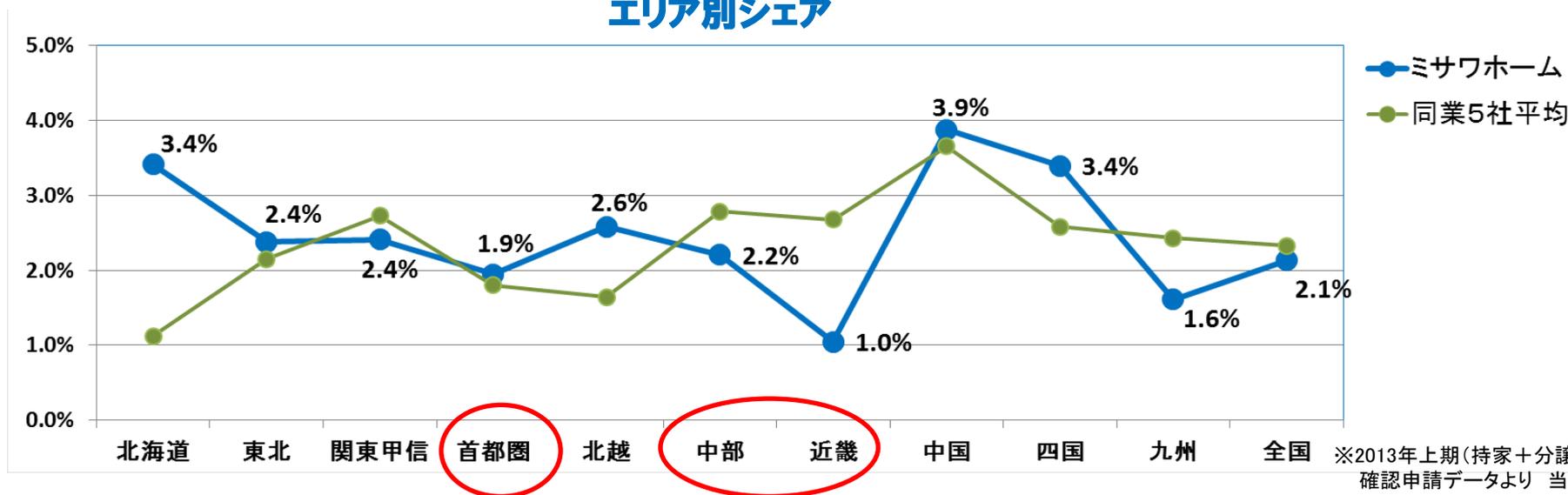


## ●プロパティマネジメント拡大・アセットマネジメントへの着手

- OBTO方式、BOT方式を活用したPFI事業への積極的な参入
- 出口戦略としてファンド・REITとの連携および設立を検討する

マーケティングを強化し、都市圏などの市場拡大が必要なエリアでのシェアアップを図ります。

## ●都市圏ディーラーの体制強化等により戸建住宅のシェアアップ エリア別シェア

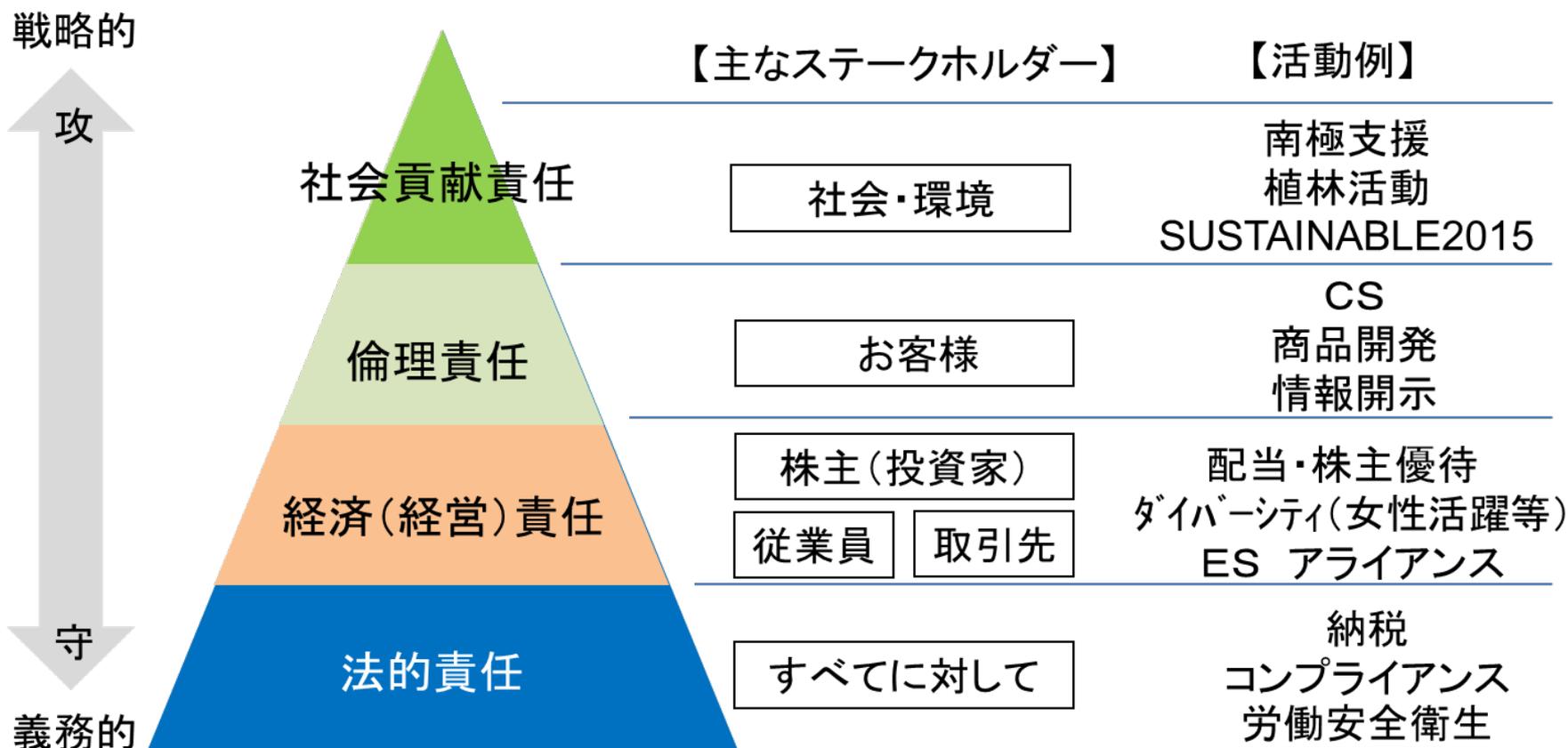


- ディーラー再編・エリアの見直し(第一弾 ミサワホーム北越)
- シェア低迷エリアへの多機能店(本社直轄)の出店
- 将来の海外事業展開のために主要国に駐在員派遣

社会環境の変化に即応できるようグループ体制を抜本的に見直し、経営資源の最適配置により品質確保とコストダウンを図ります。

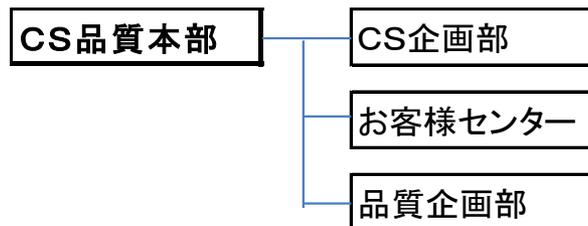
- 都市圏の施工機能の集約・統合による機動的な施工体制構築
- 現場の工業化推進と職人の多能工化
- 工場部門をグループ内生産機能から「生産・施工・販売機能」へ転換
- 生産・納品の仕組みの見直し、平準化等によるコストダウン推進
- シェアードサービスの本格展開

全てのステークホルダー（お客様・従業員・株主・取引先・社会・環境）の満足度を高めるため、CSR経営を推進し、社会的責任を果たせる会社となります。



## ●お客様満足度(CS)の向上を経営上の最重要課題として位置づけ

- 本社にCS品質本部を新設
- グループ全体でのCS担当人員増強



## ●株主還元(配当・株主優待等)への取り組み

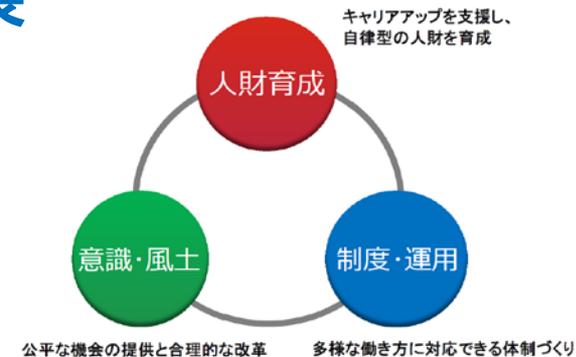
個人株主向け施設見学会



## ●ダイバーシティ(女性活躍等)により企業成長

- 「人財育成」「意識・風土」「制度・運用」を柱に  
多様な人財が活躍できる 基盤づくり

女性活躍推進会議



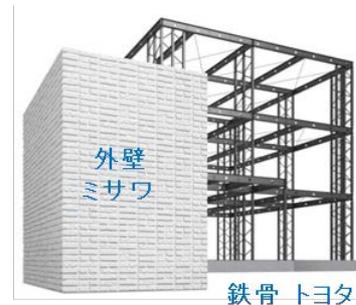
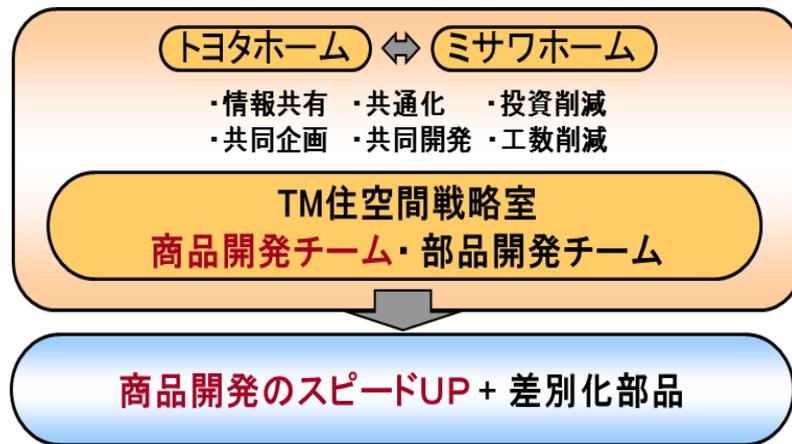
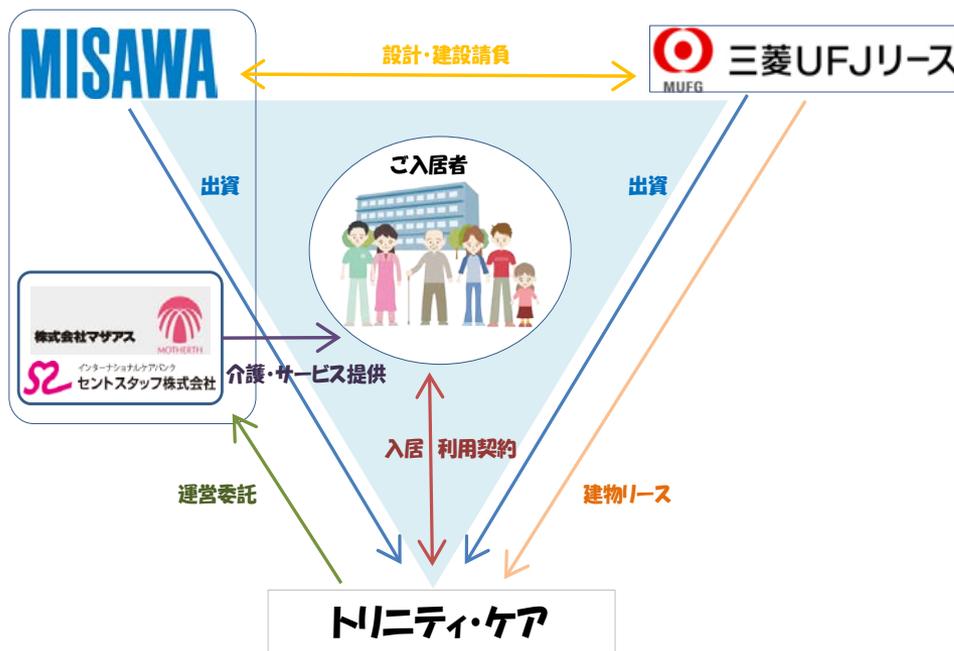
## ●アライアンス等で事業パートナーとのWin-Win関係構築

### ○三菱UFJリースと介護・福祉事業で業務提携

- ・共同出資会社「トリニティ・ケア」を設立し、介護・福祉施設を建設、運営
- ・運営はミサワホームグループのマザアスまたはセントスタッフに委託

### ○トヨタホームと「TM住空間戦略室」を設置

- ・従来の部品の共通化・共同開発機能に、商品開発協業業務を加え、商品開発のより一層のスピードUPを図る



## ●環境5ヵ年計画「SUSTAINABLE 2015」の推進

環境5ヵ年計画	SUSTAINABLE2015(2011-2015)		SUSTAINABLE2020
年度	2014	2015	2016～
CO2削減	41%削減(90年比) PV搭載率65%等	50%削減(90年比) PV搭載率70%等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ZEHの普及推進</li> <li>・LCCMの普及推進</li> </ul>
資源有効活用	3R推進 (ゼロエミッション)	3R推進 (ゼロエミ向上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3R推進(質の向上)</li> <li>・ストック資産の価値向上</li> </ul>
生物多様性保全	木材調達方針達成 (認証木材85%)	新木材調達方針 (2015～)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新木材調達方針</li> <li>・環境配慮型外構計画</li> </ul>
良好な住環境	環境共生住宅推進 (全分譲住宅)	環境共生住宅推進 (全分譲住宅)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境共生住宅推進</li> <li>・スマートウェルネス住宅</li> </ul>
社会貢献活動	戦略的CSR活動 (貢献型自販機等)	戦略的CSR活動 (植林活動等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的CSR活動 MG全体へ拡大</li> </ul>

# 2014年3月期 連結決算概要

■ 受注戸数は前年比8.0%増の14,186戸、売上戸数は前年比8.9%増の11,696戸

## ■ 受注戸数

(単位:戸)	2013. 3期	2014. 3期	増 減	増減率
注文住宅	8,070	7,680	△390	△4.8%
戸建分譲	767	777	10	1.3%
賃貸住宅	2,275	3,172	897	39.4%
工業化住宅	11,112	11,629	517	4.7%
RC・SRC・S造	665	775	110	16.5%
木造(軸組・2×4)	1,353	1,782	429	31.7%
その他の	2,018	2,557	539	26.7%
合計	13,130	14,186	1,056	8.0%

## ■ 売上戸数

(単位:戸)	2013. 3期	2014. 3期	増 減	増減率
注文住宅	6,527	6,780	253	3.9%
戸建分譲	729	775	46	6.3%
賃貸住宅	1,724	1,910	186	10.8%
部材外販	650	619	△31	△4.8%
工業化住宅	9,630	10,084	454	4.7%
木造(軸組・2×4)	1,110	1,612	502	45.2%
合計	10,740	11,696	956	8.9%

- 受注高は前年比3.9%増の4,377億円、受注残高は前年比6.6%増の1,881億円
- ・2013年10月以降反動減が続くが新商品(二世帯住宅、10kWのPV搭載住宅など)やプロモーションでカバー
- ・賃貸住宅は相続税対策の影響もあり大幅増

(単位:億円)	受注高				受注残高			
	2013. 3期	2014. 3期	増	減 増減率	2013. 3期	2014. 3期	増	減 増減率
注文住宅	2,020	1,973	△47	△2.3%	1,113	1,117	4	0.4%
戸建分譲	265	266	0	0.2%	35	20	△14	△40.7%
賃貸住宅	224	315	91	40.5%	154	241	86	55.8%
部材外販	78	81	2	3.8%	4	5	1	26.2%
工業化住宅①	2,589	2,636	47	1.8%	1,307	1,385	77	6.0%
RC・SRC・S造	99	157	58	58.7%	90	120	30	33.8%
リフォーム	609	652	43	7.2%	122	128	5	4.8%
木造(軸組・2×4)	308	312	4	1.6%	182	184	1	1.0%
その他	604	617	12	2.0%	61	62	0	1.2%
その他②	1,621	1,740	119	7.4%	456	495	39	8.5%
合計(①+②)	4,210	4,377	166	3.9%	1,764	1,881	116	6.6%

- 売上高 ・工業化住宅の売上戸数及び単価増、事業多角化推進による「その他事業」売上増で前年比7.9%増の4,260億円
- 営業利益 ・資材価格や施工費が上昇したが、売上戸数増やコストダウン推進により前年比6.1%増の131億円

(単位:億円)	2013.3期	2014.3期	増 減	
			増	減
				増減率
売上高	3,946	4,260	313	7.9%
売上原価	3,017	3,282	264	8.8%
売上総利益	929	977	48	5.2%
販売費及び一般管理費	804	845	40	5.1%
営業利益	124	131	7	6.1%
営業外損益	△4	△4	△0	—
経常利益	120	126	6	5.6%
特別損益	△5	△8	△3	—
税金等調整前純利益	114	118	3	3.2%
税金費用	13	13	△0	△5.8%
少数株主損益	1	1	△0	△18.9%
当期純利益	99	104	4	4.8%

# ■部門別損益状況

- 工業化住宅
  - ・売上高: 注文住宅の売上戸数増等により、前年比182億円の増加
  - ・売上総利益: 資材価格や施工費の上昇等を売上戸数増やコストダウンでカバーし前年比22億円の増加
- その他
  - ・売上高: リフォームや木造、RC・SRC・S造とも前年を上回り前年比130億円の増加

(単位:億円)	売上高				売上総利益					
	2013. 3期	2014. 3期	増 減		2013. 3期		2014. 3期		増 減	
				増減率		利益率		利益率		増減率
注文住宅	1,839	1,968	129	7.0%	537	29.2%	558	28.4%	20	3.9%
戸建分譲	256	280	24	9.5%	41	16.1%	40	14.3%	△1	△2.5%
賃貸住宅	200	229	29	14.6%	49	24.7%	53	23.4%	4	8.5%
部材外販	80	80	△0	△0.4%	23	28.6%	21	26.6%	△1	△7.6%
工業化住宅①	2,376	2,558	182	7.7%	651	27.4%	673	26.3%	22	3.4%
RC・SRC・S造	103	127	23	22.2%	8	8.4%	10	8.4%	1	22.2%
リフォーム	582	647	64	11.1%	124	21.4%	142	22.0%	17	14.4%
木造(軸組・2×4)	267	310	43	16.2%	46	17.4%	51	16.4%	4	9.8%
その他	616	616	△0	△0.0%	98	15.9%	99	16.2%	1	1.8%
その他②	1,570	1,701	130	8.3%	277	17.7%	304	17.9%	26	9.4%
合計(①+②)	3,946	4,260	313	7.9%	929	23.5%	977	22.9%	48	5.2%

# ■ 連結貸借対照表

- 資産 ・受注残の積み増しによるたな卸資産の増加等により、前期末比134億円の増加
- 負債 ・受注残の増加等により、前期末比137億円の増加
- 純資産 ・優先株を買取消却したが、当期純利益の積み上げにより、前期末比22億円の増加

(単位:億円)	2013.3期	2014.3期	増減	(単位:億円)	2013.3期	2014.3期	増減
流動資産	1,458	1,592	134	負債	1,771	1,909	137
現金及び預金	555	549	△6	支払手形及び買掛金	481	526	45
受取手形及び売掛金	70	75	5	未成工事受入金	334	433	99
たな卸資産	687	801	113	有利子負債	525	527	2
分譲土地建物	420	453	33	その他	430	421	△9
未成工事支出金	237	311	73	純資産	355	378	22
その他	30	37	6	株主資本	330	346	15
繰延税金資産	69	72	2	資本金	100	100	—
その他	75	94	18	資本剰余金	113	33	△79
固定資産	669	695	26	利益剰余金	158	249	91
有形固定資産	465	477	12	自己株式	△40	△37	2
繰延税金資産	7	12	4	その他の包括利益	3	7	4
その他	195	204	9	少数株主持分	21	24	3
資産合計	2,127	2,287	160	負債及び純資産合計	2,127	2,287	160

# 2015年3月期 連結決算計画

- 受注戸数 ・上期の注文住宅、賃貸住宅は反動減を見込むが、通期で前年比+114戸の14,300戸を計画
- 売上戸数 ・受注残高の状況(前年比+6.6%)や販促活動等により、前年比+304戸の12,000戸を計画

## ■ 受注戸数

(単位:戸)	2014. 3期	2015. 3期	増 減	
			増 減	増減率
注 文 住 宅	7,680	7,700	20	0.3%
戸 建 分 譲	777	830	53	6.8%
賃 貸 住 宅	3,172	2,770	△402	△12.7%
工 業 化 住 宅	11,629	11,300	△329	△2.8%
R C ・ S R C ・ S 造	775	1,100	325	41.9%
木 造 ( 軸 組 ・ 2 × 4 )	1,782	1,900	118	6.6%
そ の 他	2,557	3,000	443	17.3%
合 計	14,186	14,300	114	0.8%

## ■ 売上戸数

(単位:戸)	2014. 3期	2015. 3期	増 減	
			増 減	増減率
注 文 住 宅	6,780	7,040	260	3.8%
戸 建 分 譲	775	750	△25	△3.2%
賃 貸 住 宅	1,910	1,800	△110	△5.8%
部 材 外 販	619	630	11	1.8%
工 業 化 住 宅	10,084	10,220	136	1.3%
木 造 ( 軸 組 ・ 2 × 4 )	1,612	1,780	168	10.4%
合 計	11,696	12,000	304	2.6%

- 売上高 ・ リフォーム事業や資産活用事業の伸びにより、前年比3.3%増の4,400億円を計画
- 経常利益 ・ 資材高、施工費上昇を見込むほか、積極的な販促活動の実施などにより、前年比21.3%減の100億円を計画

(単位:億円)	2014. 3期			2015. 3期			増減	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	増減率
売上高	2,065	2,194	4,260	2,150	2,250	4,400	139	3.3%
売上原価	1,583	1,698	3,282	1,670	1,740	3,410	127	3.9%
売上総利益 (利益率)	481 (23.3%)	495 (22.6%)	977 (22.9%)	480 (22.3%)	510 (22.7%)	990 (22.5%)	12 (△0.4%)	1.3%
販売費及び一般管理費	418	427	845	440	450	890	44	5.2%
営業利益 (利益率)	63 (3.1%)	68 (3.1%)	131 (3.1%)	40 (1.9%)	60 (2.7%)	100 (2.3%)	△31 (△0.8%)	△24.2%
営業外損益	△3	△1	△4	0	0	0	4	—
経常利益 (利益率)	60 (2.9%)	66 (3.0%)	126 (3.0%)	40 (1.9%)	60 (2.7%)	100 (2.3%)	△26 (△0.7%)	△21.3%
特別損益	0	△9	△8	0	0	0	8	—
税金等調整前純利益	60	57	118	40	60	100	△18	△15.6%
税金費用	8	4	13	5	5	10	△3	—
少数株主損益	0	0	1	0	0	0	△1	—
当期純利益	51	52	104	35	55	90	△14	△13.5%

- 戸建住宅事業、リフォーム事業、資産活用事業、不動産事業を柱に事業展開
- 事業多角化の推進により、ストック関連事業（リフォーム事業、資産活用事業、不動産事業）の売上拡大を目指す
  - ・戸建住宅：市場ニーズに合った商品やソリューションの提供
  - ・リフォーム：人員や拠点数の増加、受注単価の引き上げ
  - ・資産活用：マンション開発や医療介護施設の受注を促進
  - ・不動産：分譲ブランドを展開、不動産流通（既存仲介・買取再生販売）を強化

(単位:億円)	2014.3期		2015.3期					
	通期	構成比	上期	構成比	下期	構成比	通期	構成比
戸建住宅事業	2,477	58.2%	1,230	57.2%	1,290	57.3%	2,520	57.3%
リフォーム	647	15.2%	330	15.3%	345	15.3%	675	15.3%
資産活用	630	14.8%	325	15.1%	345	15.3%	670	15.2%
不動産	373	8.8%	210	9.8%	215	9.6%	425	9.7%
その他	132	3.0%	55	2.6%	55	2.5%	110	2.5%
ストック関連事業	1,782	41.8%	920	42.8%	960	42.7%	1,880	42.7%
合計	4,260	100.0%	2,150	100.0%	2,250	100.0%	4,400	100.0%

本資料に記載の業績見通し及び将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。  
実際の業績等は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございます。

－お問い合わせ先－

ミサワホーム株式会社  
経営企画部広報・IR課

TEL : 03-3349-8088

FAX : 03-5381-7838

URL : <http://www.misawa.co.jp>